

巨べら専用浮き - Mania Dobon PP [颯] 取扱説明書

この度は、巨べら専用浮き - Mania Dobon PP LType [颯] にご興味をお持ち頂き有難う御座います。
Mania シリーズは、その名の通り「巨べら専用浮き」にて仕上げております。

又、使用する際に特別な技術等は必要無く、誰にでもご愛用頂ける様、設計して有ります。そしてこの「Mania シリーズ」を使い、皆様方の夢が叶う事を切に願っております。

以下に [Mania Dobon PP LType - 颯] の特徴を記載します。

- * S シリーズは「スモールタイプ」の略になります。
 - * LT シリーズは「ライトタイプ」の略になります。（銘柄文字表記のみ）
 - * HT シリーズは「ハードタイプ」の略になります。（銘柄文字表記のみ）
 - * G シリーズは「グレートタイプ / トップ 2.3mm 径」の略になります。（銘柄文字印刷）
 - * SG シリーズは「スーパーグレードタイプ / トップ 2.8mm 径」の略になります。（銘柄文字印刷）
- 補 足：同銘柄・同使用タイプにて [HT シリーズ / LT シリーズ] 表記をしております。
尚、本体ボディ等には、上記の文字表記はしておりませんのでご注意ください。

- ① ドボン釣り専用（ライトドボン向け/ハリスオモリ）タイプになります。
 - * 緩やかな流れを伴う釣り場、食い渋り時にもご利用頂けます。
- ② トップ形状（パールトップ/2.3mm 径）+ PC ムク（ストレート/1.2mm 径仕様）
 - * トップ付け根にハカマを付け強度を取ってます。
- ③ 「3 枚合わせ仕様」により強力「浮力」を維持してます。
- ④ 類い稀な「形状」で他の浮きには出せない「アタリ」を演出します。
- ⑤ 小さな押え込みや「上下」共に動く絶妙なバランス設計になってます。
 - * Mania シリーズは「グラン鉤 / がまかつ鉤 / オーナーばり」を使用し設計しております。

以下に [Mania Dobon PP LType - 颯] の標準的な使用方法に付いて記載します。

1. 銘 柄：Mania Dobon PP LType 颯 [* 表記 / Mania Dobon PP 颯 / ドボン釣り専用]
2. 用 途：巨べら釣り専用ドボン釣り（ライトドボン向け）タイプ
3. 仕 様

- (1) ボディ:孔雀羽根 3 枚合わせ / 10.0mm ~ 10.2mm (仕上り径)
- (2) ソリッド足 : 長さ 6cm ~ 8cm / 元 3.3mm / 中央 2.0mm / 差込部 1.5mm 径 (仕上り径)
- (3) トップ: PC ムクトップ / 1.2mm 径 + パールトップ / 2.3mm 径 ストレートタイプ (7cm)
- (4) サイズ: 3 タイプ (ボディ / 6cm / 7cm / 8cm)
トップ長さ (15.5cm / 16.5cm / 17.5cm)

4. 使用方法

(1) エサ落ち目盛り

通常ドボン使用时、ゆっくりと沈みきるオモリで調整し「エサ」を付けた状態で、水面等が穏やかな場合、上から 3 番目の「パイプトップ」下にて使用するのが最も良い。

又、食い渋り時は、上から 2 番目の下にて・逆に水面等にウネリが在る場合は、上から 3 番目 or 4 番目の下にて使用すると良い。

* 注 / ライトドボン時には、板オモリ or 通しオモリ等を使用し「やっと沈み切るオモリ量」を付けて釣りをスタートする。尚、その時々で「オモリ」の重さ（号数等）を変更して対応する。

* 使用する「条件等」により、エサ落ちを変更して下さい。

* 弱流等にて「ライトドボン」を希望の場合「Mania Dobon PC 葵」と使い分けて下さい。

* 流れを伴う河川にて「ドボン等」を希望の場合「Mania Dobon GP 燭」or「Mania Dobon PP 颯 G」をご使用下さい。

* 浅瀬・弱流等にて「バランスドボン」を希望の場合「Mania Dobon PT 豪 G」をご使用下さい。

* 尚、カンザシ浮きと違い「激流等」には不向きです。

(但し、通常の河川での弱流には十分対応可能です)

* 馴染み幅は使用する「ハリ等」の大きさにより異なります。

5. 以下にお勧めハリ等を記して置きます

* 他のメーカーでも大丈夫です。

> Mania Dobon PP / 颯 0 号 (オーナーはり・セッサ / がまかつ ギガボトム・ボトムマスター等)

> Mania Dobon PP / 颯 1 号 (オーナーはり・セッサ / がまかつ ギガボトム・ボトムマスター等)

> Mania Dobon PP / 颯 2 号 (オーナーはり・セッサ / がまかつ ギガボトム・ボトムマスター等)

6. ハリスの長さ (お勧めの目安)

ハリス [短ス / 15cm ~ 30cm 程度] [長ス / 30cm ~ 60cm 程度]

* 通常「通し仕掛け」のハリスの長寸は、短ス 20cm / 長ス 35cm が基本。

又、段差も「15cm」が基本ですが流れが等が伴う場合、広げる事も有効です。

* 最大、長スは「80cm ~ 100cm」にする事が御座います。

7. 仕掛けを作る際は、「マルカン」や「スイベル」等をお勧めします。

又、仕掛け等は、ご自身の愛用されてる物で大丈夫ですが、感度を最大限に上げるので有れば「巨べら師養成所 / ドボンを極める!」ページを参照下さい。

* 「ライトドボン」にて釣りたい場合も、下記のページに詳細が記載して御座います。

⇒ <https://www.big-hera.net/dobon/>

「巨べら師養成所 / 片金を極める!」ページを参照下さい。

* 「ハリスオモリ」にて釣りたい場合も、下記のページに詳細が記載して御座います。

⇒ <https://www.big-hera.net/katakin/>

8. 次に「外通し釣り」をする際は、ナス型オモリを使用して頂き種類としては

「0.5 / 0.8 / 1 / 1.2 / 1.5」号等 をご利用下さい。

* 「中通し釣り」をする時もオモリ号数等は同じです。

* 板オモリにて「ライトドボン」をする時は、微調整を必ず行って下さい。

* 尚、「軽過ぎ」るオモリや「重過ぎ」るオモリは、釣果もさる事ながらそれ以前の「触り」や「アタリ」を出さなくなる原因になります。

状況によりオモリ等を使い分け調整して下さい。

補足：Mania Dobon シリーズは「流れ対策の浮き」用途だけでは御座いません。

「食い渋り」や「静止水」等の時でも、十分ご利用頂けます。

注意：現在、Mania Dobon シリーズにて「激流」に対応するアイテムは御座いません。

通常河川での流れでしたら十分に対応出来ますが、予めご承知の程お願い致します。

9. 使用する「竿」「道糸」「ハリス」「浮き」「ハリ」等の目安

> 水深：70cm ~ 1.0m 程度 / 颯 [6cm タイプ]

> 水深：1.0m ~ 1.5m 程度 / 颯 [7cm タイプ]

> 水深：1.5m ~ 2.0m 程度 / 颯 [8cm タイプ]

> 道糸 / 1.5号以上

> ハリス 0.6号以上

> ゴム管 / 各メーカーサイズ (中~大) をご利用下さい。

上記は、あくまで標準的な使用方法です。ケースにより上記と違った利用方法があるかと思えます。又、全て「手作り」の為、同じ号数タイプで有っても、全てが同等では御座いません。予めご了承下さい。

尚、ご愛用頂く「巨べら師」の使い方により使用方法は、無限に広がります。

この「Mania シリーズ」は、何度も実践し、又、扱い易くする為にテストを重ねました。

そんな「巨べら釣り専用浮き - Mania」が、皆さんの「巨べら釣り」において、役立てるアイテムにな

る事を心より願っております。

= 注意事項 =

[Mania Dobon PP LType 颯] は、巨べら釣り専用浮きの為、意図的に「浮き」自体に「浮力」を出しています。故に [太仕掛け / 大エサ] に耐えられる仕様になってます。又、[Mania Dobon PC LType 葵] と使い分けると効果的になります。

尚 [細仕掛け] 等に対応はしておりません。上記記載の仕掛け以下でのご使用は、トラブルの原因になりますので決してご利用にならないで下さい。

追 伸

現在、YouTube にて「へらマニア - Mania」チャンネルを開設し「マニア実釣動画」や「仕掛けセッティング動画」「Mania Monitor 動画」等を随時更新中です。又「Mania 浮き」を使用したモニター動画も発信中です。ご興味のある「浮き」が御座いましたら、是非・YouTube にて「へらマニア」チャンネルを閲覧下さい。そして「チャンネル登録」も宜しくお願い致します。

こちらの URL からぜひチャンネル登録をお願いします。

https://www.youtube.com/channel/UCJMKycV0Yy6i6ZEMeYjTSjg?sub_confirmation=1

巨べら釣り専用浮き - Mania
製作者 へらマニア / 稲川 理